

ANABAS
audio

カラフルラジオ

AR-30

取扱説明書

保証書付

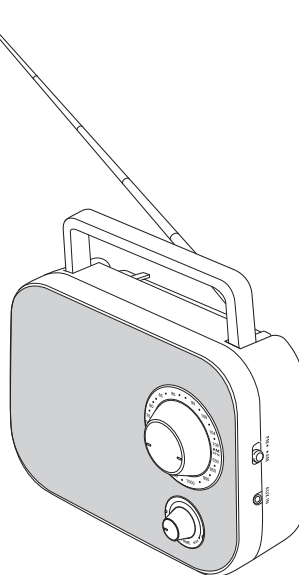
保証書に、お買い上げ日、販売店などが
記入されていることをご確認ください。

ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後まで
お読みのうえ正しくお使いください。

日本国内専用

FOR USE IN JAPAN ONLY



お買い上げいただきありがとうございます。
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

目次

安全上のご注意.....	2
本機の特長.....	5
梱包品.....	5
各部の名前.....	6
電源コードの接続・電池の入れ方.....	7
ラジオの聞き方.....	8
他の機器を接続する.....	9
お手入れ.....	10
故障かな?と思ったら.....	10
仕様.....	10
保証とアフターサービス.....	11
保証書.....	12

● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」を良くお読みのうえ必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

● 【記号の意味】

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---------------------------------	---	--------------------------------

■本文中に使われている絵表示の意味は、次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 指示を守る	 プラグを抜く	 水場での使用禁止
---	---	--	--	--	---	--

● 本体・電源ケーブルの取扱いについて

△ 警告



プラグを抜く

煙が出たり異常なおいが出たり、異音が出るような場合は、すぐに電源プラグを抜いて、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



指示を守る

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差込が不完全だと、感電やショート、発火の原因となります。



禁止

交流 100V 以外では使用しないでください。他の電源に接続すると、故障や発火の原因となります。



分解禁止

修理、改造、分解をしないでください。発火や異常動作をして、破損やけがの原因となることがあります。修理はお買い上げになった販売店または弊社にご相談ください。



入れない

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしないでください。金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ・電源コードに触れないでください。野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナをまとめて安全な場所に避難してください。感電の原因となります。



禁止

傾いた場所や不安定な場所で使用しないでください。故障や転倒によるけが、感電の恐れがあります。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしないでください。火災・感電の原因となります。降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



プラグを抜く

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

警告



ほこりをとる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりを取ってください。電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



指示を守る

お子様やペットが触れない場所でお使いください。また、小さなお子様のみで使用させないでください。倒したり、誤った使い方をしないようにご注意ください。感電やけが、故障の原因となります。



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。



プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグを抜いてください。感電の恐れがあります。



プラグを抜く

ご使用後は必ず電源プラグを抜いてください。けがや劣化による感電、漏電による火災などの原因となります。



つぎのことを守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守ってください。

- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない・引っぱらない
- ・重い物を載せない・はさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります



プラグを抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



禁止

次のような場所には置かないでください。

- ・風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
- ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- ・直射日光の当たる場所

火災・感電の原因となります。

- ・炎天下の車内・ほこり、油煙の多い(調理場など)場所
- ・振動の強い場所
- ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
- ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

注意



禁止

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らず電源プラグを持って抜いてください。断線や感電、ショート、発火の原因となることがあります。



禁止

機器の上に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様にはご注意ください。



指示を守る

定期的に電源プラグの清掃を行ってください。電源プラグを抜き乾いた布でほこりを拭き取ってください。



プラグを抜く

持ち運ぶときは、アンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く
けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。



禁止

家具のすき間など、狭い場所で使用しないでください。風通しが悪くなり、発火や火災・故障などの原因となることがあります。



禁止

本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かないでください。塗装を傷つけたりプラスチックを痛めることがあります。



禁止

一般家庭用以外の用途に使用しないでください。故障の原因となることがあります。



指示を守る

再生する前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



指示を守る

大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。
万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。



指示を守る

伸ばしたアンテナを目や顔に近づけたり、人に向けしないでください。
アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になることがあります。アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

⚠ 注意



禁止

通風孔をふさがないでください。

- 壁に押しつけない(背面10cm、左右側面5cm以上の間隔をあける)
- 押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない

- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- あお向け・横倒し・逆さまにしない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

● 電池の取扱いについて

⚠ 警告



禁止

使用できる電池は、市販の単2形マンガン乾電池・単2形アルカリ乾電池です。これら以外の電池を使用しないでください。
火災・故障の原因となります。



禁止

使用済の電池は火中に投げ入れないでください。
爆発して火災・やけどの原因となります。



禁止

充電式電池は使用しないでください。
感電や故障、発火、火災の原因となります。

⚠ 注意



指示を守る

新しい電池と古い電池や種類の違う電池を混ぜて使用はしないでください。
電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



禁止

電池の電極はショートさせないでください。
発熱により、やけどの原因となることがあります。
。電池を単品で持ち歩くとショートさせる原因となることがあります。



ぬれ手禁止

濡れた手で電池を入れたり外したり、電池を水に濡らしたりしないでください。
感電の恐れがあります。



禁止

電池の極性表示(プラスとマイナスの向き)を確認してから本機内に挿入してください。
間違えますと電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



指示を守る

本機から電源ケーブルを抜いた状態で、長期間使用しないときは、電池は取り外してください。
電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



指示を守る

乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかないでください。



指示を守る

不要になった電池を廃棄する場合は、各地方自治団体の条例や指示に従って処理してください。

● 免責事項について

地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下で使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

● 本機の特長

● 二電源対応

屋内でお使いのときは交流(AC100V)でお使いになり、屋外でお使いのときは乾電池(単2形、4本)でお使いになります。

● AUX (外部) 入力端子でスマートフォンやテレビの音声を再生

スマートフォンやテレビの音声出力端子(イヤホン端子など)と本機を接続して、接続した機器の音声を本機で聞くことができます。

※本機のAUX入力端子にケーブルを接続すると、受信中の音声は出なくなります。

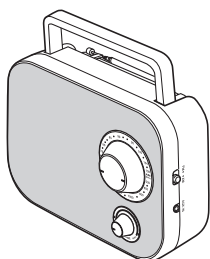
● ワイドFM (FM補完放送) 対応

AM放送の内容をFM放送用の周波数を用いて送信するワイドFM (FM補完放送) が受信可能です。

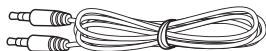
※ワイドFM放送でも、近くにパソコンなどがあると音声にノイズが入ることがあります。

● 梱包品

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お問い合わせになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



カラフルラジオ AR-30 (本機)

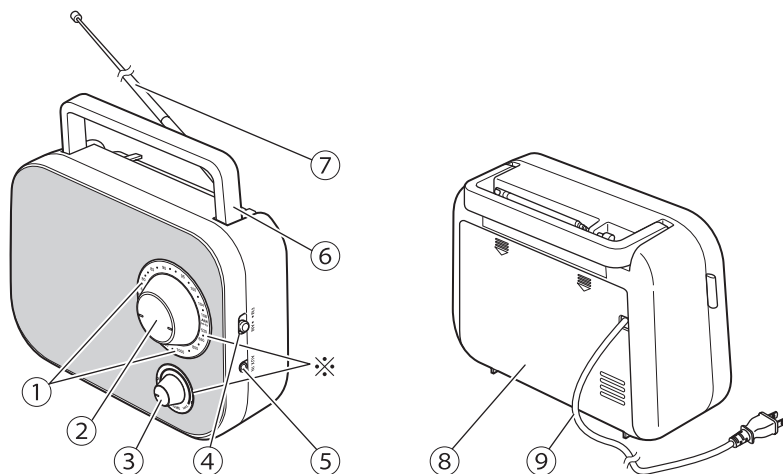


Φ3.5ステレオケーブル (3m)



保証書付き取扱説明書 (本書)

各部の名前



※周波数インジケータと音量 / 電源ツマミの表示板には、保護シートが付いています。はがしてからお使いください。

① 周波数インジケータ

このインジケータを選局ツマミの受信したい局の周波数に合わせます。上半分がFM局の表示です。下半分がAM局の表示です。

② 選局ツマミ

このツマミを回して受信したい局の周波数を周波数インジケータに合わせます。

③ 音量 / 電源ツマミ

このツマミを時計方向に回して、本機の電源を入れます。ツマミをさらに時計方向に回すと音量が大きくなります。ツマミを反時計方向に回すと音量が小さくなります。ツマミを反時計方向に回し、カチッと音がするまで回しきると電源が切れます。

④ バンド切り替えスイッチ

このスイッチをスライドして、FM局とAM局を切り替えます。

⑤ AUX (外部) 入力端子

他の機器の音声出力と接続します。

⑥ 手持ちハンドル

ここを持って持ち運びます。

⑦ FM用アンテナ

このアンテナを伸ばして、FM局を受信します。

⑧ 電池ケースカバー

このカバーを外して、電池の入れ替えをおこないます。

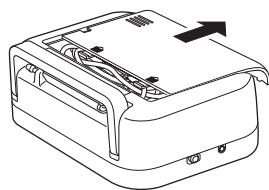
⑨ 電源コード

交流 100V のコンセントに接続します。

電源コードを使用しないときは、電池ケース内に収納できます。

● 電源コードの接続・電池の入れ方

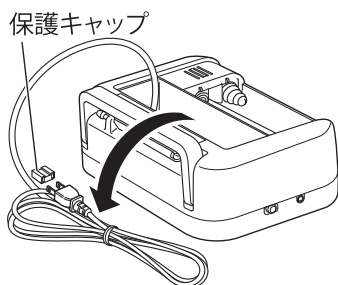
1. 電池ケースカバーを外します。



● 電源コードを使う場合

2. 電池ケースカバーから電源コードを取り出します。

■ 出荷時、電源コードのプラグには、保護キャップが取り付けられています。初めてお使いの時には、プラグから保護キャップを外してください。

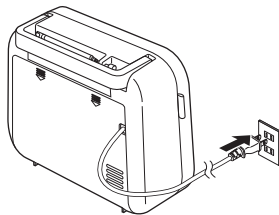


3. 電池ケースカバーを閉めます。

4. 電源コードを交流 100V のコンセントに接続します



※ 濡れた手で電源コードの抜き差しはしないでください。



● 乾電池を使う場合

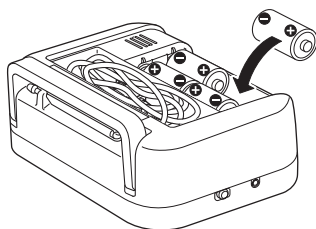


※ 電池は付属されていません。単2形アルカリ電池を推奨いたします。単2形アルカリ電池を4本お買い求めください。

2. 電池の極性を確かめて、電池を入れます。

3. 電池ケースカバーを閉めます。

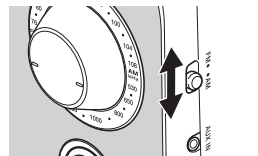
■ アルカリ乾電池をお使いの場合、音量中程度で約40時間ラジオを聴くことができます。



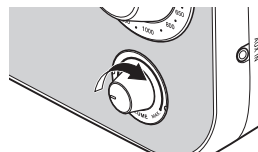
● ラジオの聞き方

本機はワイドFM (FM補完放送)に対応しています。ワイドFM (FM補完放送)とはAM (中波)放送局のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の90.1 ~ 94.9MHz周波数を用いてAM放送をすることです。

1. バンド切り替えスイッチをFMまたはAMに合わせます。

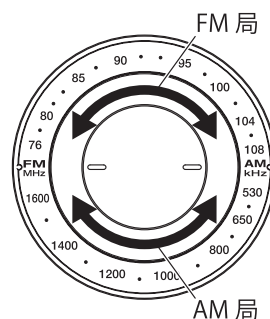


2. 電源を入れるには、音量/電源ツマミを時計方向に回します。



3. 選局ツマミを回し、聞きたい局に合わせます。

- FM局は上半分の周波数インジケータに合わせてください。
- AM局は下半分の周波数インジケータに合わせてください。



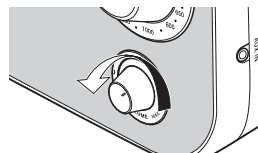
4. 音量を上げるには、さらに音量/電源ツマミを時計方向に回します。



※ 音量は徐々に上げてください。

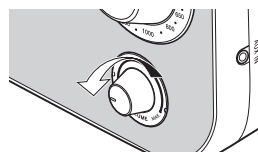


5. 音量を下げるには、音量/電源ツマミを反時計方向に回します。



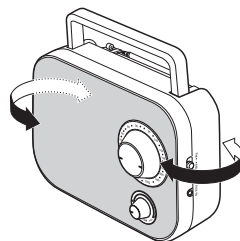
6. 電源を切るには、音量/電源ツマミを反時計方向に回し切ります。

- カチッと音がするまで回し切ってください。

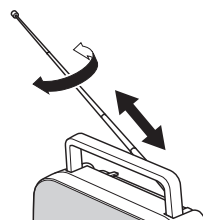


● アンテナの向きを合わせる

1. AM局は、アンテナが内蔵式ですので本機の向きを変えます。



2. FM局は、FMアンテナを伸ばして、アンテナの向きや長さを変えます。

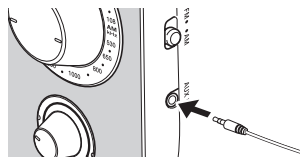


● 他の機器を接続する

スマートフォンやテレビの音声出力端子（イヤホン端子など）と本機を接続して、接続した機器の音声を本機で聞くことができます。

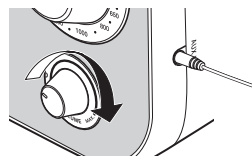
1. AUX入力端子と接続する機器の音声出力端子（イヤホン端子など）を接続します。

- 本機のAUX入力端子にケーブルを接続すると、受信中の音声は出なくなります。
- 付属のΦ3.5ステレオケーブルをお使いください。



2. 接続している機器の再生をおこないません。

3. 音量つまみを回して、音量を調整します。



● お手入れ



- ※ お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※ 電源プラグは絶対に水に浸けないでください。

● 本体のお手入れ

- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● 電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- ※ みがき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。
それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">● 電源コードをお使いの時は、電源コードのプラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいますか? 停電していませんか?● 電池をお使いの時は、電池の極性は正しく挿入されていますか? 電池は使いきっていませんか?
音声が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none">● 音量は適切に調整されていますか。音量を調整してください。● 受信周波数は合っていますか。また、AM/FMは正しく選択されていますか。選局ツマミを回してお聴きになりたい放送局に周波数を合わせてください。● AUX (外部入力) 端子にケーブルを接続しませんでしたか。ケーブルが接続されるとAMまたはFMの受信中の音声は出なくなります。

● 仕様

定 格 電 圧	AC 100 V / DC 6 V (単2形乾電池×4本:別売)
定 格 周 波 数	50/60 Hz
消 費 電 力	4 W
チ ュ ー ナ ー	FM 76.0 ~ 108 MHz / AM 522 ~ 1638 kHz
外 形 寸 法	約 185 (幅) × 85 (奥行き) × 130 (高さ) mm
質 量	約 0.57 kg (乾電池を除く)
付 属 品	取扱説明書、Φ3.5ステレオケーブル3m

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは対象外となります。

● 保証とアフターサービス

● 保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店または弊社にご相談ください。

● 部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際には、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

● 修理を依頼されるときは・・・持ち込み修理

- 「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお、以上があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

● 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店または弊社にて修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

● 保証期間が過ぎているときは

- 保証書期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 消耗品のご注文は販売店または弊社にご相談ください。

● アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

持込みまたは送付先

株式会社太知ホールディングス
サービスセンター

〒110-0005

東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階

☎03-5846-7211

メールでのお問い合わせ

E-mail:
taichiky@anabas.co.jp
ホームページ:
http://www.anabas.co.jp

電話でのお問い合わせ

☎03-5846-7211

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

● 個人情報の取り扱いについて

- 株式会社太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

● 補修修理の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技 術 料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検



このような
症状はあり
ませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- 本体がいつもより異常に熱い。
- その他異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

長年ご使用の機器の点検を!

株式会社 太知ホールディングス
TAICHI HOLDINGS LIMITED
<http://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号 秋葉原村上ビル3階
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639